

news: 9条ブックマーク、書店で並んで待っています!

9条ブックマークが、現在、以下の書店で購入できます。とりあえず数ヶ月の間だけということですが、注目度が高ければ、期間を延長してくれるとのこと! 近くにお住まいの知人・友人がいませんか? 平和について一緒に考える仲間を増やせるチャンスです。

■JUNK堂書店

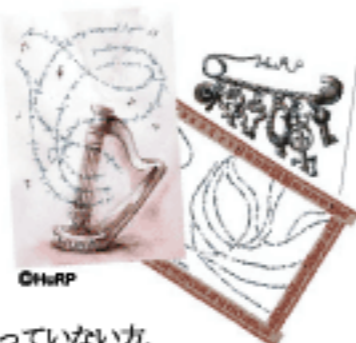
http://www.junkudo.co.jp/  
・池袋本店 〒171-0022東京都豊島区南池袋2-15-5 TEL: 03-5966-6111  
・新宿店 〒160-8455東京都新宿区新宿3-29-1 新宿三越アルコット7~8F TEL: 03-5363-1300

■LIBRO (リプロ)

http://www.libro.jp/  
・池袋本店 〒171-8589東京都豊島区南池袋1-28-1 池袋西武書籍・イルムス館3F (人文・社会) TEL: 03-5949-2925  
・三軒茶屋店 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-24-8 西友三軒茶屋店5F TEL: 03-3413-9896

■岩波ブックセンター

http://www.i-bookcenter.com/  
〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-3 TEL: 03-3263-6601



CHURP

まだ手にとっていない方、ぜひこの色をご覧くださいです! ご希望の方は、事務局まで、メールもしくはファックスをお願いします!

ご賛同とご協力をお願い……

ビデオ・DVDの制作・編集にあたり、一定の資金がかかります。HuRPはご承知のとおりNPO法人ですので、会員の会費と寄付によって成り立っております。そこで、大変恐縮ですが、この事業にあたり以下のような出資金と寄付をお願いできればと考えております。

寄付金 1口3000円 (完成したビデオないしDVDを差し上げます)

ご検討の上、ご賛同、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

HuRP理事会

銀行口座 みずほ銀行九段支店 普通1013386 「NPO法人人権・平和国際情報センター」

news: ポストカードセットあります!

3枚入り ¥300 (税込)

オリジナルグッズ第2弾、ポストカードセットを作りました。淡めの、なかなかすてきな仕上がります。左手前から、

- 「ハーブの音色を聴いて下さい」
- ……このハーブが奏でるのは、9条の英語訳。
- 「日本国憲法は、私たちのものさし」
- ……前文と9条の風が、憲法全体に吹いています。
- 「考えるとき見るときの、鍵となるのは「9」」
- ……いつも鍵束に9つ付けて。

アーカイブ制作プロジェクト……

現在に至るまで、日本国憲法の下で一人ひとりの人権が尊重され、平和な社会を維持するための血のにじむ努力の軌跡がありました。その記録を新たに蘇らせることにより、改めて現在における人権、平和の意味を知ってもらおうというのがこの企画の趣旨です。

「白鳥事件」を取り上げる第1回目は、現在3本の記録映画をデジタルに変換し、新たに札幌現地調査で撮影・入手した資料等を含めて60分の映像になるように、アウトラインを作っているところです。引き続き資料収集そして編集等を行い、11月には試作品を完成させたいと思っています。

初めてのことがばかりで困難もありますが、皆で話し合いながら、少しずつでも進めていきます。

HuRP通信の第4回は、「賛助会員のページ」です。通信についてのご意見・ご要望はもちろんです、投稿も大募集しております! 夏休みに訪れた場所、この暑さの中にご覧になったこと、読んだ本など、500字前後を目安に、下記までお送りください。掲載はまだまだ厳しいですが、ご愛顧ください。それでは、また! タケダ

特定非営利活動法人「人権・平和国際情報センター」(HuRP: ハーブ)

Human Rights and Peace Information Center JAPAN (HuRP)

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-7-6 川合ビル41号室 TEL&FAX 03-3234-3231

e-mail hurp@sunny.ocn.ne.jp HP http://www17.ocn.ne.jp/~hurp/

賛助会員へのお知らせ

2006 通信 8月号 第3号

URLが変わりました!..... http://www.hurp.info/



悪天候にもかかわらず、この行列! バスの駐車場から10分以上歩いて迎り着いた入り口の様子。

陸上自衛隊 富士学校・富士駐屯地開設52周年記念行事 (2006年7月23日)

● 参加者 1万5000人!!

池袋から3時間半ほど。私たちの乗る観光バスが、小雨振る富士山麓のただっ広い駐屯地に停まったとき、まず驚いた。同じような大型バスが次々と到着すること、50台は下らない。そこから色とりどりの傘が、会場までの道を彩っている。

時々ニュースになる航空自衛隊の「エアショー」なるものにあれだけ人が集まるのだから、戦車のカラーイラストとともに紹介されていたこのツアーにも、マニア達を筆頭に「軍モノ目当て」の人が沢山やってくるだろう、と漠然と思っていた。しかし、これは予想以上! (富士学校ホームページによると、この日の参加者は1万5000人だったとのこと! http://www.dii.jda.go.jp/gsd/fsh/)

普段はヘリ発着場に使われている芝生の「ふれあい広場」を抜けて、「パレード」と「模擬戦闘」を見るべく、敷地内を奥へと進む。とにかく沢山の人で、少々気後れしてしまった。

人垣の間を、背伸びをしながら見た総合訓練場では、小雨のなか、ぼうと霞む人間と戦車の

列。式典のスピーチが終わる度に響く怒鳴り声の号令といい、ザッザッと響く砂の音といい、映画で観る「ニッポン帝國陸軍」のイメージと全く違わない。

その後、「パレード」が始まる。すべての戦車や装甲車が一旦にエンジンをかけたときは、会場がどよめいた。私たちはちょうど戦車と相対する場所(もの凄く遠いが)で見ているので一瞬ドキッとしてしまった。

バイク部隊から始まって、各隊、陸自の旗と旭日旗を掲げながら演習場を走行。初めて見る



ずらりと並ぶ2000人もの隊員と、戦車・装甲車等約300台。

動く戦車だったが、燃料と硝煙の臭いで気持ちが悪くなってしまった。走行音は、まるで飛行機。私の知るどの車の音にも似ていない。

このあたりから雨が激しくなってきた。霧が発生、地面は黒々として、ものものしい雰囲気になってきた。

一通りの「顔見せ」が終わると、ついに「模擬戦闘」の時間。濃霧のため途中で中止となってしまうのだが、

「左に見えます赤い光が敵陣です」  
「偵察に行ったバイク部隊によって、敵陣後方守りが手薄であることが分かりました」

「〇〇部隊が地雷除去に入ります」  
などといった台詞にあわせて爆音が聞こえる。

もし私がかつて日本に蹂躪された国の人間だったら、この国は何も変わっていない、と決して日本を信用しないだろう。などと考えてしまう。



ふれあい広場となったヘリポートに並ぶ戦車の一つ。



これに乗って九七式戦車。四七式戦車。四七式戦車。四七式戦車。

総合訓練場を離れ、ふれあい広場まで戻ってきた私たちは、戦車の展示を見て回った。何台かは、上に乗ることができる。雨で車体が滑るせいか、隊員が乗車制限(?)をしており、たくさんの子どもたちが列を作って待っていた。

先ほどのパレードでは、発砲する戦車を怖がって泣く子どももいたのに。

他にこの広場では、沢山の模擬店が出ている。やきそば、かき氷など縁日の定番、自衛隊グッズを売る店では

迷彩柄の服や、「JDSDF」と書かれたピンやストラップなどの小物、引き延ばした戦車の写真、衛隊の活動を紹介したビデオなどを置いていた。

そして、やはりあった。おもちゃ屋さんに行くと、お面やお面のお面の数々。「命をかけて国を守る」イメージとして、これほど分かりやすいものはない、この〇〇戦隊とか〇〇レンジャーの延長という感覚で、このイベントに来ている人も多いのではないだろうか。この色とりどりのお面が迷彩柄の傘の下に並んでいるのを見て、そのうち日曜日の朝には、自衛隊監修の〇〇レンジャーが放映されるのではないかと感じてしまう。



迷彩柄の傘の下に並ぶお面。象徴的である。

ここでは、隊員たちのいろいろな姿もかいま見た。ちいさな子どもを肩車したり、母親に背中を叩かれていたり、遊びに来てくれた友達とはしゃいで笑う迷彩服。

私はまだ、視界に軍服・戦闘服が入ると激しい違和感を感じる。しかし、この感覚が失われるのは時間の問題だろう。このようなイベントに多くの人々が訪れ、テレビドラマに自衛隊員が登場し、自衛隊をネタにする芸人まであらわれている。もう「慣れ」というかたちで日常の中に迷彩服が侵入している。

「違和感」という感覚だけではなく、この組織と、理性で向き合わなくてはならない。問題を解決する手段として、軍事力を選択肢に入れるというのはどういうことなのか。憲法がなぜその選択肢を排除したのか。被災地や紛争地域で、本当に求められるのは何なのか、などと考えさせられた。

めに木靴を履いて仕事をしたとか、木靴で蹴り上げて機械を破壊したとか、想像すると納得してしまう。

もともと農民や羊飼いの靴であるサボは、決してお金持ちの履きものではない。無骨で、ときに暴力的。だが丈夫で、役に立つ。

私はサボで菜拾いに行き、この点、実証済みだ。ぬかるみも、虫の屍骸も何のその、イガイガを踏みつけて、中身を簡単に取り出せる。とても頼もしいのである。額に汗して働く者にとって、なくてはならない相棒のようなものだったのだろう。

シンプルなつっかけ用の他、庭仕事用、厨房用、メディカルサンダルとしてなど、様々に形をかえ活躍するサボ。やはり働き者、労働者の靴なのである。以下で購入可能。

<http://www.asia-zakka.com/catalog/catalog57s.html>

こちらはスウェーデン製

<http://www.wa-ao.com/wanokurashi/style/style-01.html>

<http://www.nyhk.se/>

フランス・リモージュ地方で購入した一サボ。Sabot de Limogesの文字は消えてしまったが、8年経ってもまだ現役。

(彩野)



## L'objet qui parle ものいうしなじな

### …第1回 Sabot



Sabot (サボ) をご存じだろうか。女性ならピンとくるかもしれない。フランス語で木靴のことだ。最近では、かかとのない、つっかけサンダルのような履きものを総称することもある。このぼっこりとしたかわいらしい靴、実は19世紀のフランスの労働者たちの団結の象徴だった。

そう、「サボタージュ」である。日本語の「さぼる」は、忘れること、休むこと程度の意味だが、そのもととなったフランス語「sabotage (サボタージュ)」は、労働者の争議戦術としての「破壊活動」、「妨害工作」という場合に用いられる単語。

この「サボタージュ」が、木靴のサボからきているというのだが、フランスの辞書等で、そこをはっきり説明したものに出会えなかった。しかし、紡績機に木靴を投げ入れて機械を壊して止めたとか、意図的に効率を低下させるた

## オマケ



### Petit「おとなの社会科見学」(仮) はじめました!

HuRPでは「おとなの社会科見学」としてさまざまな「現場」を訪れるツアーを行ってきました。

このたび、ホームページのコンテンツとして、より気軽に行ける身近なスポットを紹介する「Petit『おとなの社会科見学』」(仮)をはじめます。

みんなで予定を組んで見学するのもよいけれど、ふと時間があいたとき、たまたま機会を掴んだとき、ひとりでも行っちゃえ、社会科見学!

というわけで、現在2カ所をホームページにアップしております。

会員のみなさまの投稿も大歓迎ですよ!

## カラダに平和を 3

### 豚肉と玉ねぎの炒め

定食屋のこのメニューっておいしいんですね。付け合せで出てきてもいいですね。甘いのがジョワってくるのが、たまりません。私も、よくやります。「このメニューでは、豚肉は三枚肉がいい」とテレビで言っていました。薄くて安くて手ごろな肉」という意味だと思えます。それから、玉ねぎの切り方なんです。私は「半月切り」が好きです。ステーキハウスの付け合せの玉ねぎ、あれを半分に切ったものを想像してください。なんか、豪華になった感じがするんです(私だけでいいですか?)。

(材料) 豚肉(薄切りがベター)・玉ねぎ  
1 豚肉・玉ねぎを適当な大きさに刻む。  
2 熱したフライパンに油を敷き、豚肉、玉ねぎの順に炒める。  
3 砂糖、塩、しょうゆ、コショウで味付け。

玉ねぎの甘さがもう最高ですね。栄養のことを考えると本当はもっと具を増やすべきなんです。そうすると玉ねぎの甘さがぶくなるんですね。でもこんどはおかずをもう一品増やさなくちゃいけない。むつかしいです。(T木)

好きです、半月切り。

## 人権 Human Rights

非武装を訴えるポスター貼りで逮捕  
7月23日、非武装を訴える劇のポスターを掲示したとして劇団員が逮捕。釈放後、人権侵害を主張。

えっ! 受刑者に278日間入浴させず  
7月24日、新潟県弁護士会は新潟刑務所に対し、男性受刑者2人に、入浴をそれぞれ278日と43日禁止したことについての警告書を出した。

水鳥教授、人権を語る  
HuRP理事である早稲田大学・水鳥朝徳教授が、早稲田ウィークリーで人権について語った。<http://www.waseda.jp/student/weekly/contents/2002b/975e.html>

国連人権理事会、イスラエルの侵攻に批判  
7月5日、国連人権理事会特別会議で多くの国々がパレスチナ占領地域へのイスラエル軍の侵攻を非難。

## 平和 Peace

平成18年版防衛白書  
8月1日、平成18年版防衛白書が閣議で了承。中国の脅威を強調する内容に。

陸自撤退完了  
7月25日、イラクより陸上自衛隊隊員全員が帰国。航空自衛隊は継続、任務地も拡大する。

憲法のドキュメンタリー映画制作へ  
HuRPの伊藤副理事長らの呼びかけで憲法のドキュメンタリー映画が製作される。Webサイトも開設 (<http://www.filmkenpo.net/>)。

昭和天皇、靖国神社のA級戦犯合祀に不快感  
靖国神社がA級戦犯を合祀したことを昭和天皇が不快に思っていたことを示す資料が見つかる。

伊藤塾長、北朝鮮ミサイル問題で発言  
HuRP副理事長である伊藤塾の伊藤真塾長が、北朝鮮ミサイル問題で「軍事力は抑止力になるのか?」と発言。<http://www.magazine9.jp/juku/index.html>

イスラエルの侵攻中止を求める決議案が否決  
7月13日、国連安全保障理事会はイスラエル軍によるパレスチナ侵攻中止を求める決議案を採決したが、米国が拒否権を行使し否決された。

インドで連続爆発  
7月11日、インド西部ムンバイで夕方のラッシュで混む列車・駅など7カ所で連続爆発発生、少なくとも137人死亡、300人負傷。内務当局は計画的テロとの見方。